

# DX戦略 基本方針



**USAC SYSTEM**

～働く人に笑顔を～

## ユーザックシステムのDXへの取り組みについて ～わたしたちのソフトウェアで、働く人に笑顔と幸せを～

この度、当社ではDXへの取り組み指針となる「DX戦略基本方針」を策定しましたので、お知らせいたします。

変化の激しいビジネス環境の中では、企業規模にかかわらず、ビジネスの成長や競争力強化において、DX推進をせずに生き残ることはできません。

私達の使命は、人材不足に課題を持つ中堅中小企業に向け、ITソリューションをもってDX推進を支援していくことです。まずは中小企業である私達自身のDX推進を全社的に取り組んでみました。例えば、名人+やUISでお客様との関わり方を変革したり、MIFFEEのデータ活用による営業力強化等です。私達のDX推進で直接的にお客様の役に立つだけでなく、知見を蓄積しお客様へ事例として展開していく予定です。そうすることで、社会への貢献だけでなく、自社の成長にもつながると考えます。また、今後は常にDXを意識した業務改善を行っていく所存です。

私達のMissionである、企業組織の生産性向上のための製品開発においても、お客様の声に耳を傾け、創業時より培ってきたIT活用のノウハウを提供してまいります。時流とニーズへの感度を常に高く持ち、ソフトウェアベンダーとして、私達にしかできない「価値提供」を目指します。

## Purpose

働く人に笑顔を！

## Mission

組織の生産性向上のためのオリジナルソフトを開発し  
働く人々の幸せと企業および社会の発展に貢献する

## Vision

上場可能な高品質企業  
持続的成長に向けストックビジネスの飛躍的拡大  
業務効率化ソフトでお客様満足度No.1

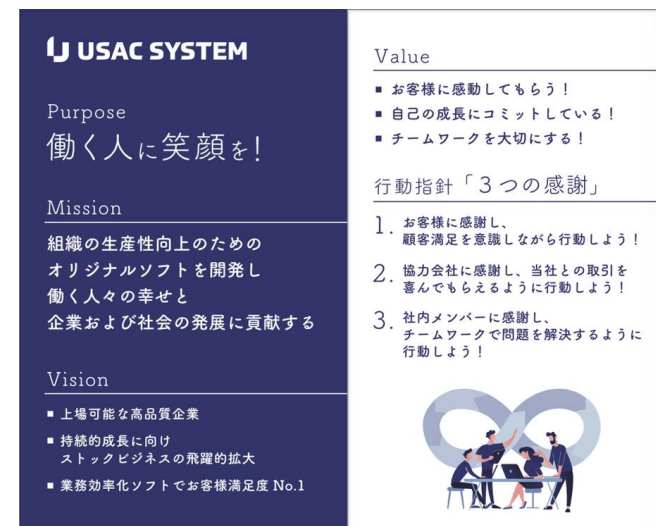
## Value

お客様に感動してもらう！  
自己の成長にコミットしている！  
チームワークを大切にする！

## 行動指針「3つの感謝」

- ① お客様に感謝し、顧客満足を意識しながら行動しよう！
- ② 協力会社に感謝し、当社との取引を喜んでもらえるように行動しよう！
- ③ 社内メンバーに感謝し、チームワークで問題を解決するように行動しよう！

全社員が携帯しているクレドカード



お客様を笑顔にするには、  
ユーザックシステムで働く社員  
自身も笑顔で幸せであるよう、  
行動します。

## 外部環境

- コロナウィルスの世界的な蔓延
- ロシアのウクライナ侵攻
- ESGに対する意識の高まり
- デジタル化・DX推進

➤ インボイス、電帳法、EDI 2024

企業業績  
マイナス要因

企業投資  
プラス要因



## 内部環境

- 売上の伸び悩み
- 新規顧客の低迷
- 新製品開発パワーの不足
- 満足度調査 CS / ES



## 経営課題

- ✓ CS / ES の向上
- ✓ 市場・顧客ニーズへの迅速な対応
- ✓ 人材不足
- ✓ DXに対する全社的な取り組み
- ✓ 自ら学び成長する組織

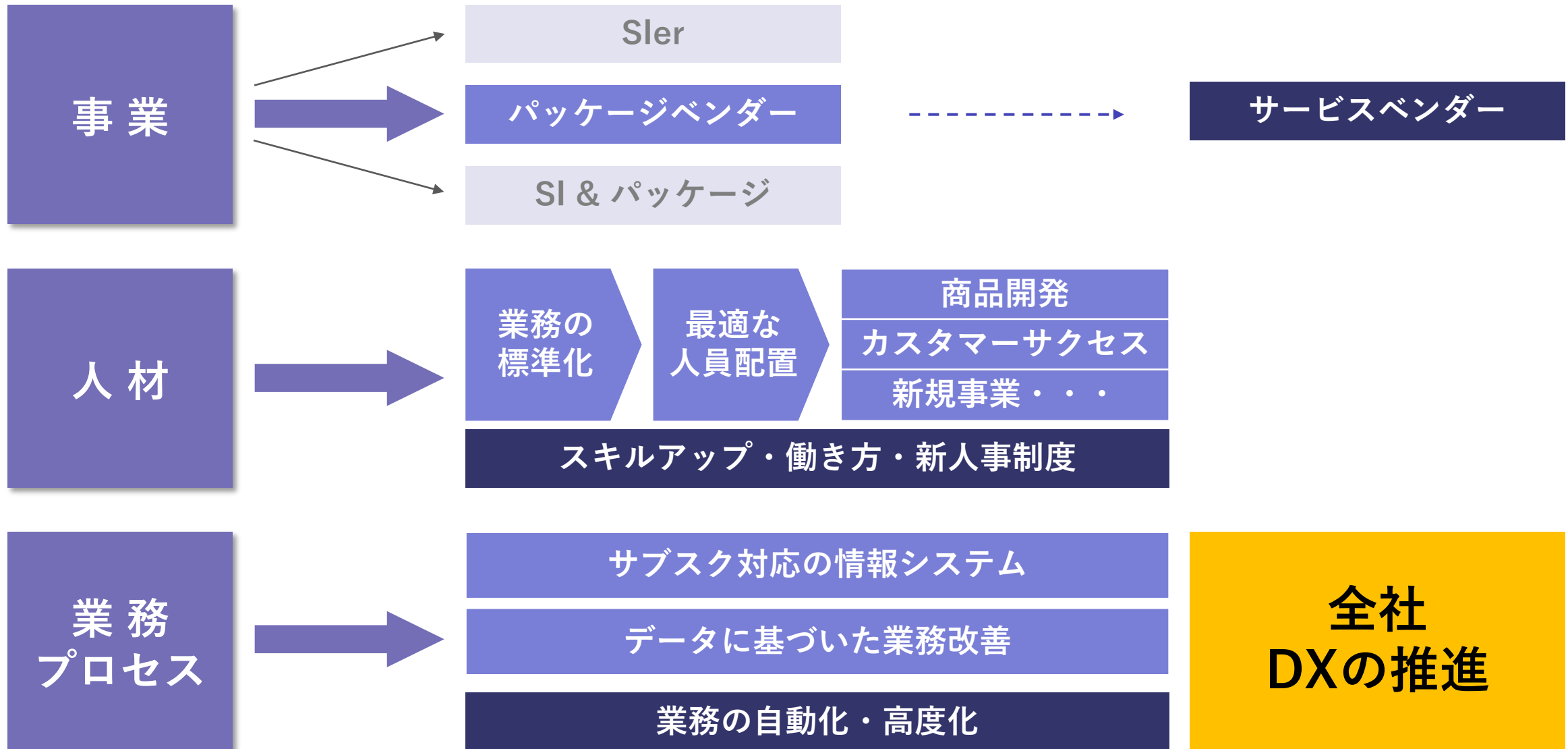
**DX推進 3つのドメイン**

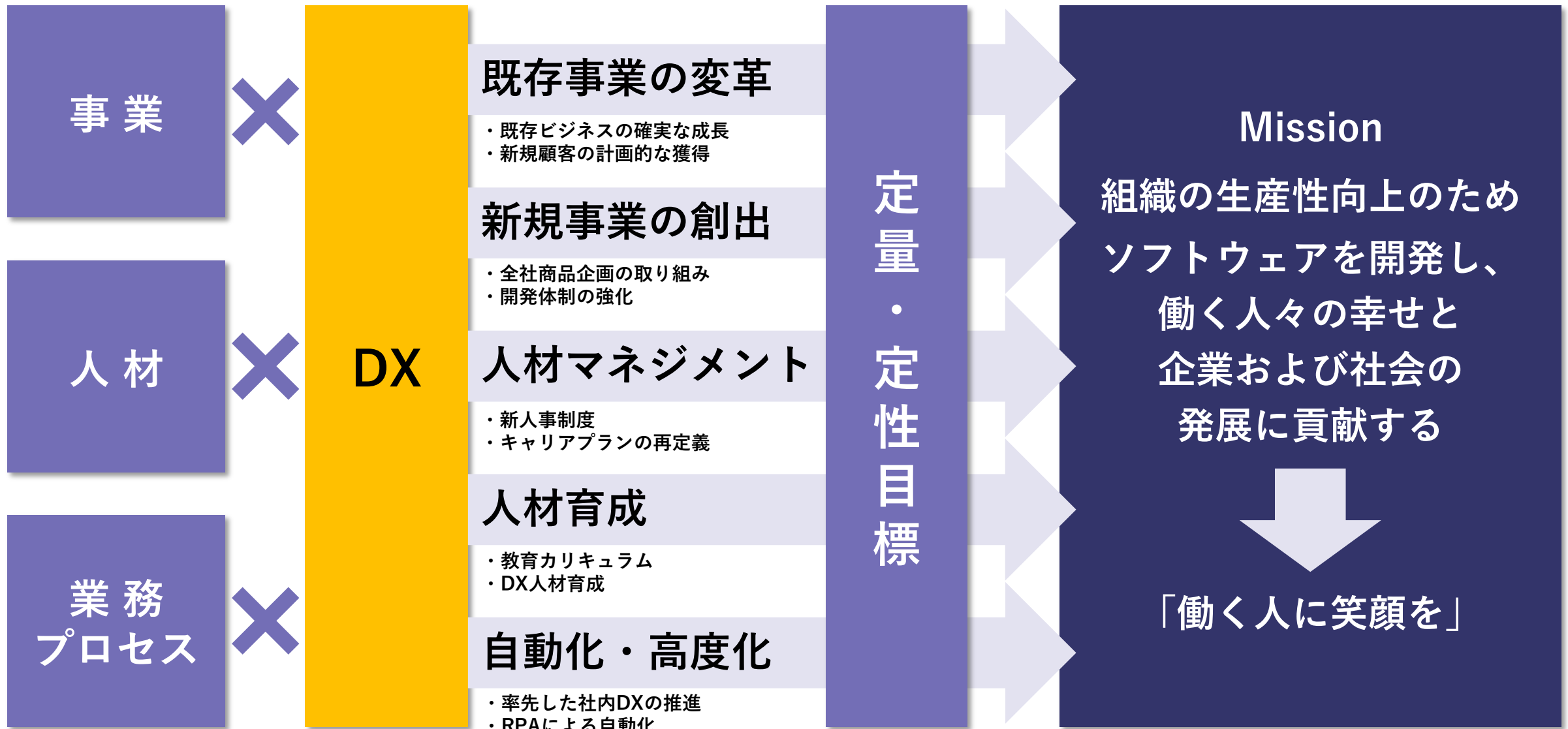
事業

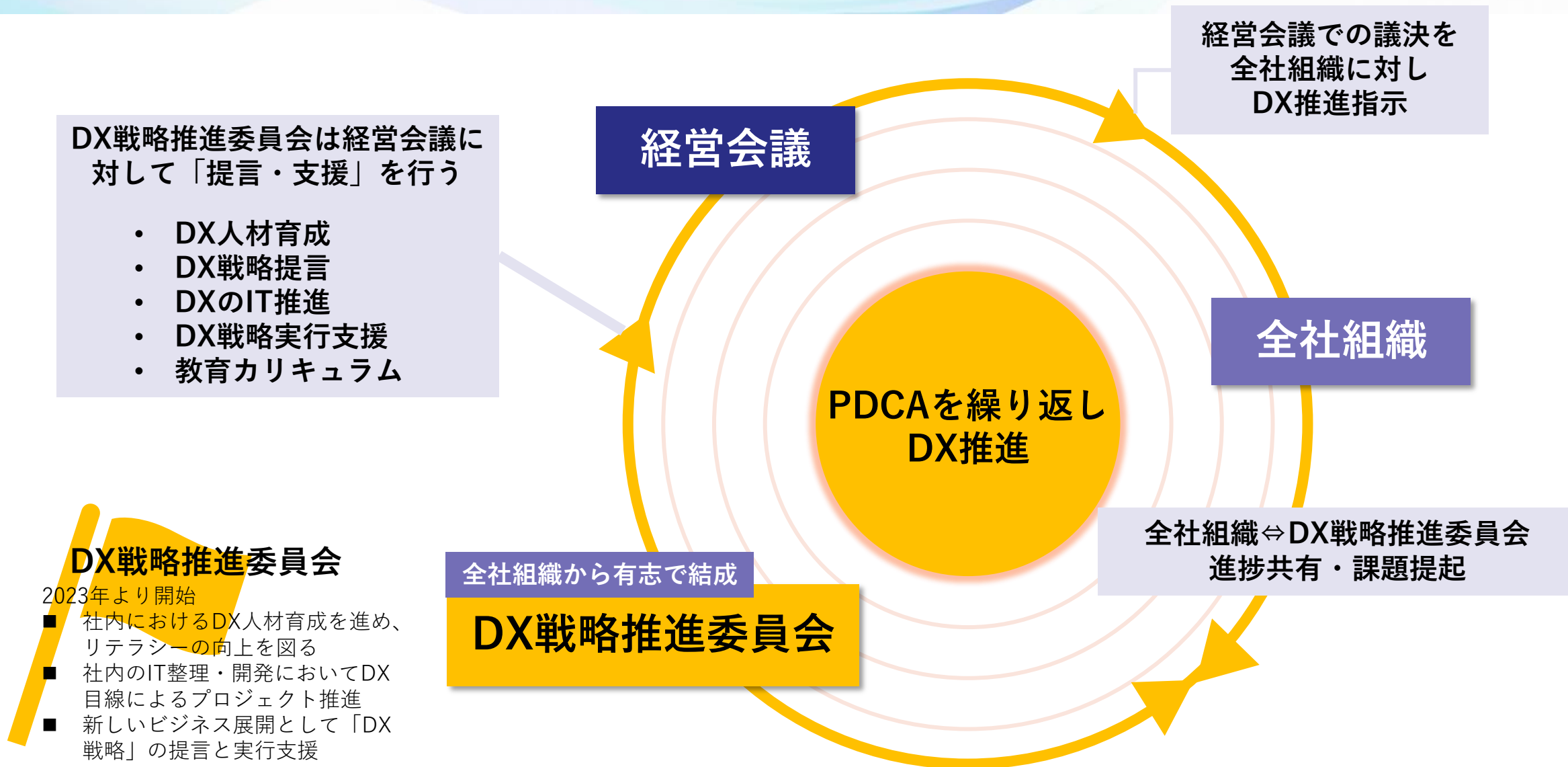
人材

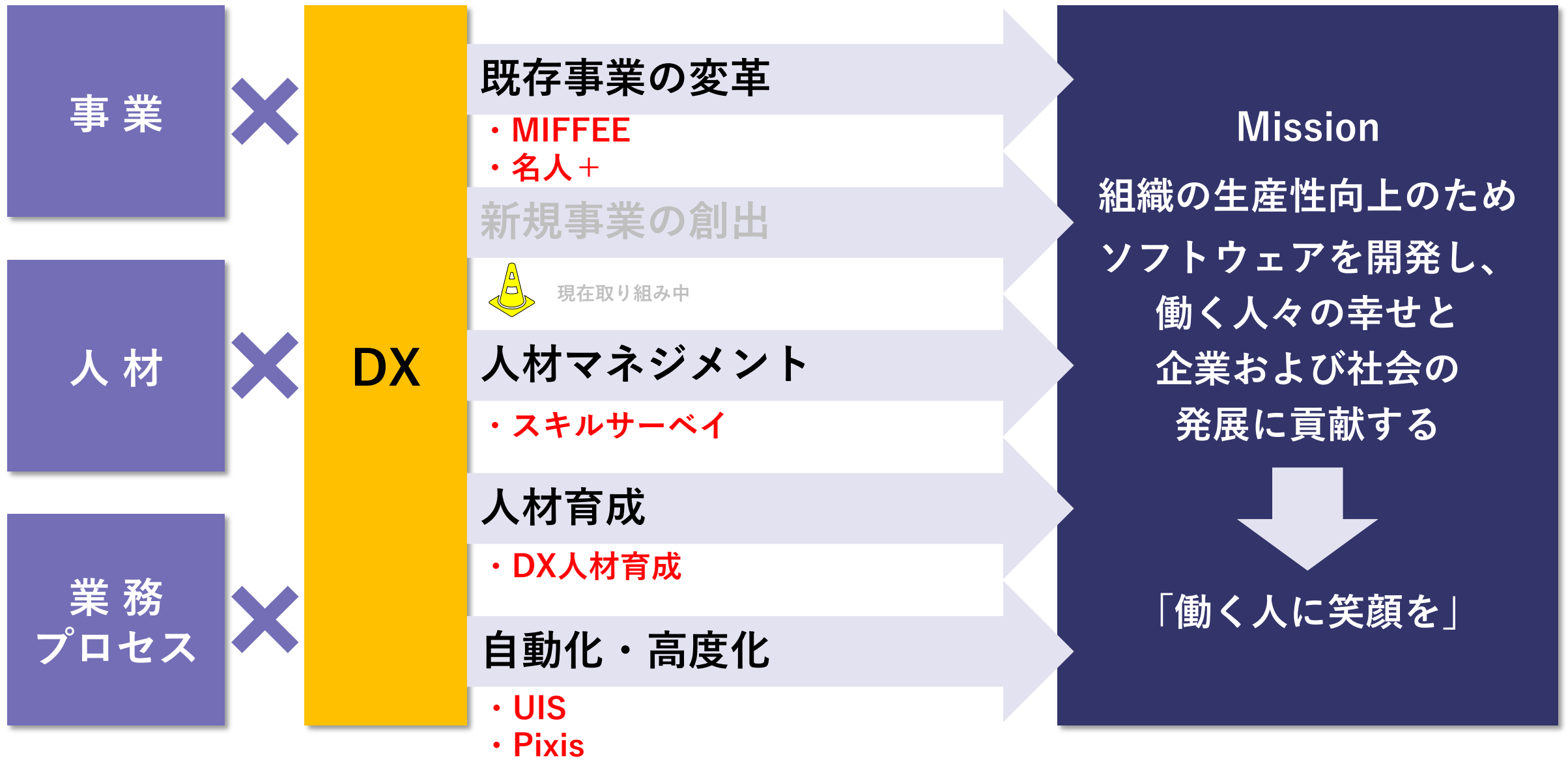
業務  
プロセス

# 経営課題～DX推進3つのドメイン～









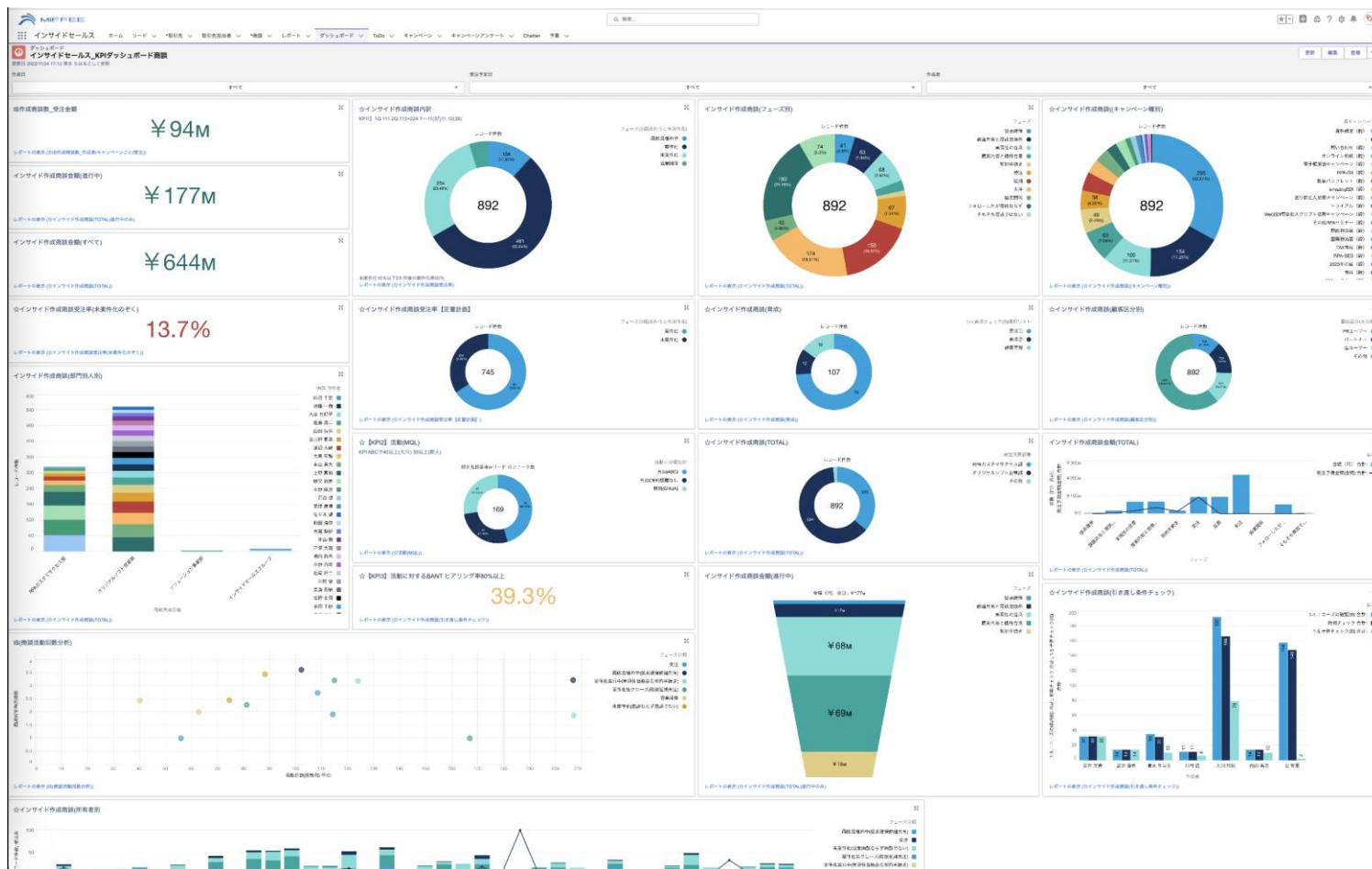


## MIFFEE < 営業支援、顧客管理システム >

セールスフォースの導入により、営業活動をデータによる可視化。従来、感覚で行っていた営業活動のデータを元に判断し、受注率の向上と商談期間の短縮を狙う。

MIFFEE活用により営業改革を実践。  
51期のSQL：707件

現在、個々の営業活動のデータをベースにマーケティングを行えるようデータの整備や拡張機能の開発を行っている。



## 名人+ (Plus) <ユーザーコミュニティサイト>

過去、質問やトラブルの対応は技術者で行っていたが、人手がかかる、技術者によって回答内容にバラつきがある等の問題を抱えていた。よくある質問やトラブルを整理し、またその内容を公開するユーザーコミュニティサイトを立ち上げた。よくある質問やトラブルをユーザーで検索してもらうことで、弊社の対応工数の削減ができた。また、回答内容のバラつきを排除したことで一定の品質を保つことができ、顧客満足度向上につながっている。

現在、約1000ユーザーが利用中。毎年100ユーザー増加を目指し、ユーザーへカタログを配布し、サービス案内や提案を積極的に行っている。





通常の研修メニューに加え、DX関連を大幅に追加。  
 DXに関連するスキルを定義し、各スキルに合致する研修をピックアップ。  
 DXリテラシーやDX推進の実務スキルの向上を目指して各メンバーに受講を促している。  
 まずは社員数の約15%にあたる20名程度をDXに強いメンバーとして教育していく。

スキル	研修名（一例）
データ活用	データ分析基礎、データマーケター養成講座、データ分析応用、データマネジメント基礎、データ構造設計
DXを支える技術	スタートアップ！DX概論、 地図で紐解く「AIスタートアップ講座」、地図で紐解く「ブロックチェーン基礎講座」、 セキュリティ技術 CompTIA Security+、クラウド技術 CompTIA Cloud
DXプロジェクト企画	デザイン思考～DX推進のために必要な考え方～、 UI／UX入門、アジャイル開発入門、 プロジェクトマネジメント入門、プロジェクトマネジメント実践
ノーコード・ ローコード開発	今日から実践！Microsoft Power Platform基礎編～チームの生産性を向上、 Power Automateを利用した個人業務の効率化、Power BIによるデータ分析、 Data verseを利用したモデル駆動型アプリケーション

## UIS <ライセンス管理システム>

顧客のライセンスを管理するWebシステムを開発。

基幹システムで入力したライセンス情報(種類や期間等)を弊社パッケージソフトである「Autoジョブ名人」でUISに連携している。ライセンス情報をユーザーと共有することで、ユーザーの問合せの手間削減、手続きの簡素化を実現した。

今後ライセンス以外の情報も随時共有し、ユーザー側の見える化を実現する予定。

ライセンス管理システム (UIS)

担当者CD 384 上野 真裕

通知

出荷指示待ち 9 件

ライセンス更新依頼 0 件

3ヶ月以内に更新が必要なライセンス

契約番号	ユーザー名 / パートナー名 / 製品名 / バージョン	ライセンス区分 / ライセンス期間	受注番号	数量	状態
PWAJ210887		1年ライセンス 2021/12/01 ~ 2022/11/30	51801292	1	利用中
PWAJ200500		1年ライセンス 2021/12/01 ~ 2022/11/30	51801734	1	利用中
PWAJ210679		1年ライセンス 2021/12/01 ~ 2022/11/30	51801356	1	利用中
WSAM210508		1年ライセンス 2021/12/15 ~ 2022/12/14	51800962	1	利用中

## Pixis Cloud &lt;RPAのクラウド管理サービス&gt;

RPA「Autoジョブ名人」の一元管理サービス。ユーザーのサービス使用状況を可視化し、さらなる活用に繋げてもらうために、クラウド環境を整備。

「Autoジョブ名人」の稼働データを、製品の改善や拡販、ユーザーへの更なる提案に活用している。

現在、RPAスクリプトの実行エラーを収集する仕組みを開発中。弊社メンバーがエラーを確認し、スクリプトの修正箇所や具体的な修正内容を提案できる仕組みの構築を進めている。ユーザーが安心して利用し続けられる環境を整えていく。

RPA全体の実行状況をデジタルに確認したい。

稼働状況が一目で分かる！

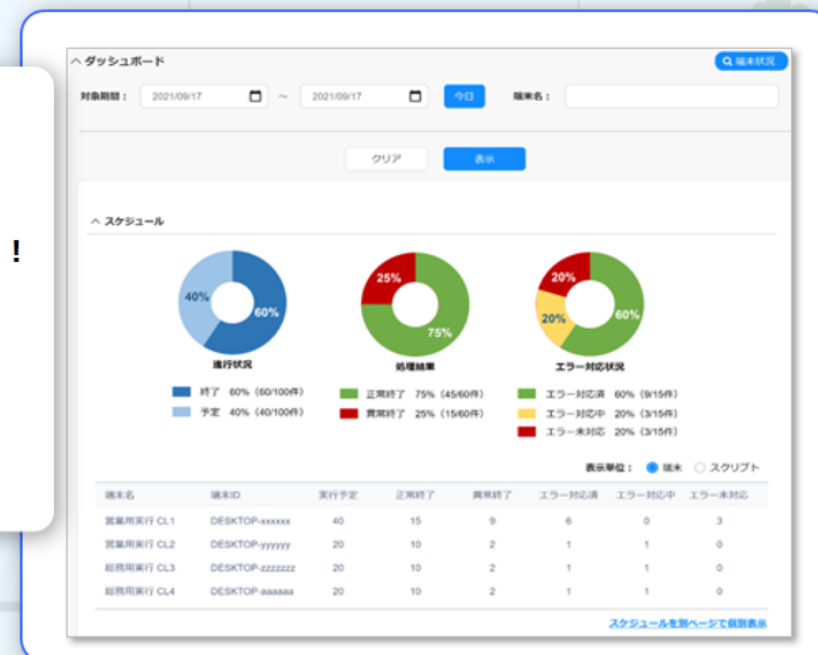
明日の会議で費用対効果を報告しよう。

RPAが活用されている部署は改善状況を詳しく確認して次に活かそう！

活用されていないスクリプトが関係する業務の状況は確認しておこう。

これで自動化推進の道筋が見える！

RPA管理者



社内へのDX認知向上だけでなく、社外に対しても「DXとは何か」「どのように取り組むか」の指針となるよう、オウンドメディア「DX GO」を2021年10月に立ち上げ。

毎月4本以上のDX関連記事やセミナー情報、事例やダウンロードコンテンツを掲載中。

<https://usknet.com/dxgo/>



The screenshot shows the DX GO website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'DX事例', 'DXセミナー', 'DXコラム', 'お役立ち資料', and 'お問い合わせ'. The main banner features a blue and orange abstract background with the title 'DXにつながる業務改善' and subtitle 'RPAの現場事例で解説'. Below the banner are several article teasers, including 'DXの状況', 'DXの状況とRPA', and 'RPA成功の秘訣'. A search bar is located on the right side of the page. The '新着記事' (New Articles) section includes a donut chart showing the distribution of DX strategies: 44% for '増加する' (Increase), 49% for '変わらない' (No change), and 7% for '減少する' (Decrease). The '人気記事' (Popular Articles) section lists four articles with their respective view counts.

状況	割合
増加する	44%
変わらない	49%
減少する	7%

順位	記事タイトル	閲覧数
1	デジタイゼーションとは？デジタイゼーション・DXとの違いや具体例を解説	5816 Views
2	社内DXとは？推進が必要な理由や成功させるポイントを紹介	7058 Views
3	【徹底解説】DX(デジタルトランスフォーメーション)とは？必要性から成功事例まで	6617 Views
4	DXとIT化との違いは？事例とともにわかりやすく紹介	5336 Views

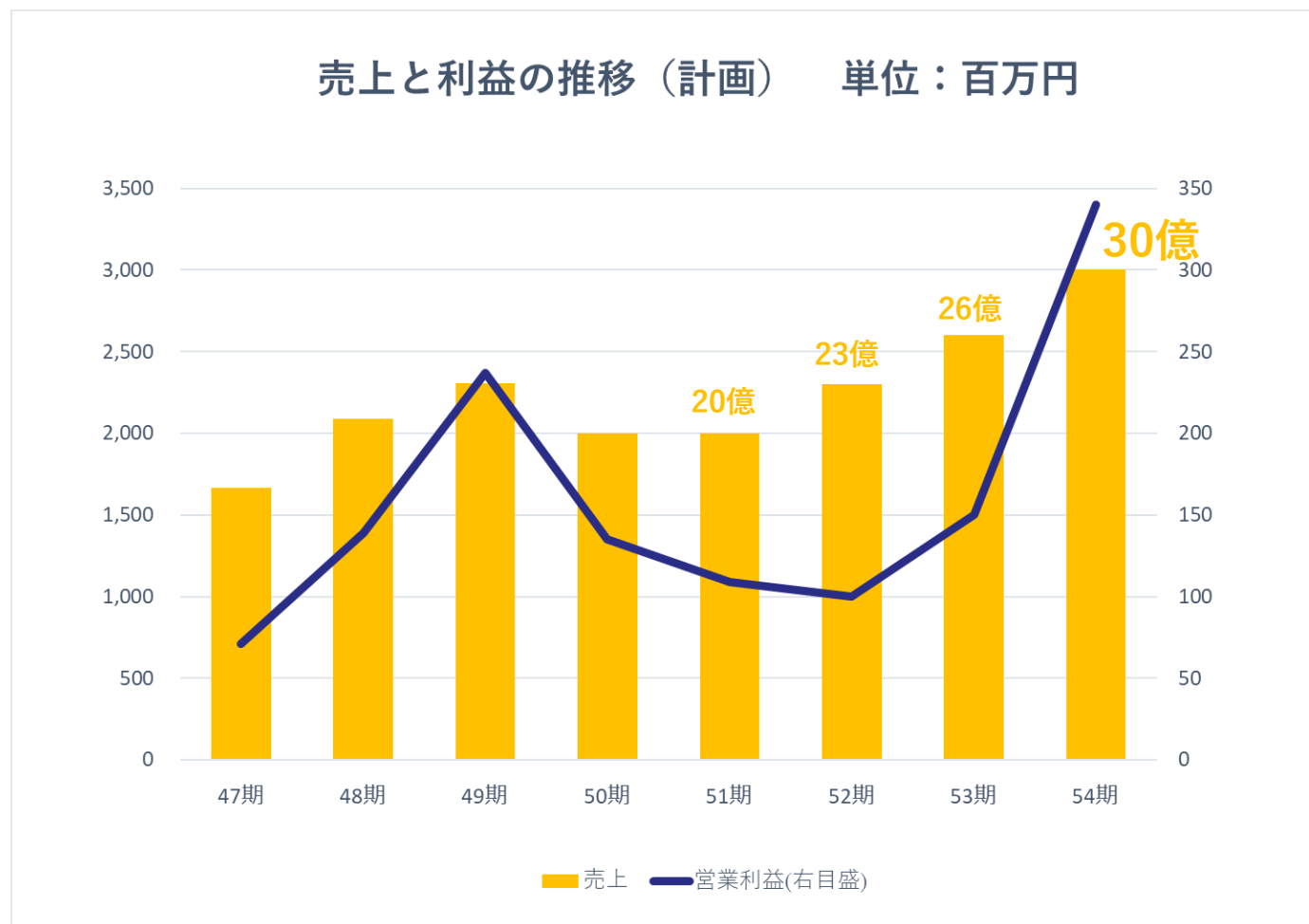
社内外でDX推進を積極的に行うことで、生産性や利益の向上を目指します。





# 指標（定量：Vision2023）

DX推進を評価検証・継続します。  
当社Missionである、組織の生産性向上のためのオリジナルソフトを開発し働く人々の幸せと企業および社会の発展に貢献していきます。



# 働く人に笑顔を 社内施策

## ■イントラネットリニューアル

Purpose、会社の方針、会社の戦略などの共有と社内情報を集約した社内ポータルサイト



# Thank you

働く人に笑顔を！  
あなたの満足が、わたしたち名人の誇りです



## USAC SYSTEM

